

令和 5 年度 「都筑地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,398,000	0	17,398,000	0	17,398,000	横浜市より
利用料金収入	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	780,000	0	780,000	0	780,000	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	120,000	0	120,000	0	120,000	
印刷代	0	0	0	0	0	コピー機収入
自動販売機手数料	120,000	0	120,000	0	120,000	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他 ()	0	0	0	0	0	体育室器具、預金利息等
収入合計	21,298,000	0	21,298,000	0	21,298,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,856,000	0	10,856,000	0	10,856,000	
給与・賃金	10,856,000	0	10,856,000	0	10,856,000	
社会保険料	0	0	0	0	0	
通勤手当	0	0	0	0	0	
健康診断費	0	0	0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	3,695,000	0	3,695,000	0	3,695,000	
旅費	20,000	0	20,000	0	20,000	
消耗品費	990,000	0	990,000	0	990,000	
会議ठीい費	25,000	0	25,000	0	25,000	
印刷製本費	100,000	0	100,000	0	100,000	
通信費	380,000	0	380,000	0	380,000	
使用料及び賃借料	125,000	0	125,000	0	125,000	
横浜市への支払分	25,000	0	25,000	0	25,000	目的外使用料(自販機2台、他)
その他	100,000	0	100,000	0	100,000	
備品購入費	430,000	0	430,000	0	430,000	
図書購入費	400,000	0	400,000	0	400,000	蔵書、雑誌購入
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	0	0	0	0	0	
振込手数料	120,000	0	120,000	0	120,000	振込手数料
リース料	1,010,000	0	1,010,000	0	1,010,000	複合機、印刷機
手数料	45,000	0	45,000	0	45,000	
地域協力費	50,000	0	50,000	0	50,000	地域行事への祝い金等
事業費	2,010,000	0	2,010,000	0	2,010,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	2,010,000	0	2,010,000	0	2,010,000	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	1,510,000	0	1,510,000	0	1,510,000	
光熱水費	0	0	0	0	0	
電気料金	0	0	0	0	0	
ガス料金	0	0	0	0	0	
水道料金	0	0	0	0	0	
清掃費	0	0	0	0	0	
修繕費	500,000	0	500,000	0	500,000	
機械警備費	0	0	0	0	0	
設備保全費	1,010,000	0	1,010,000	0	1,010,000	
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	
消防設備保守	0	0	0	0	0	
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	1,010,000	0	1,010,000	0	1,010,000	複合機保守、ネット予約システム導入費等
共益費	0	0	0	0	0	
公租公課	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他 ()	0	0	0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	827,000	0	827,000	0	827,000	
本部分	481,000	0	481,000	0	481,000	経理・勤怠システム他共通経費
当該施設分	346,000	0	346,000	0	346,000	
二一ス対応費	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
支出合計	21,298,000	0	21,298,000	0	21,298,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	780,000			0		
自主事業費支出	2,010,000			0		
自主事業収支	△ 1,230,000	0	0	0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

令和5年度 「つづき緑寿荘」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	110,007,000	0	110,007,000	0	110,007,000	横浜市より
利用料金収入	0	0	0	0	0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	356,000	0	356,000	0	356,000	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	2,000	0	2,000	0	2,000	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他（ ）	2,000	0	2,000	0	2,000	利息、実習生受入謝金、公衆電話収入、鍵紛失代等
収入合計	110,365,000	0	110,365,000	0	110,365,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	52,379,000	0	52,379,000	0	52,379,000	
給与・賃金	47,470,000	0	47,470,000	0	47,470,000	
社会保険料	3,672,000	0	3,672,000	0	3,672,000	
通勤手当	804,000	0	804,000	0	804,000	
健康診断費	26,000	0	26,000	0	26,000	
勤労者福祉共済掛金	30,000	0	30,000	0	30,000	ハマフレンド掛金
退職給付引当金繰入額	377,000	0	377,000	0	377,000	
事務費	3,501,000	0	3,501,000	0	3,501,000	
旅費	39,000	0	39,000	0	39,000	
消耗品費	983,000	0	983,000	0	983,000	
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
通信費	340,000	0	340,000	0	340,000	電話代
使用料及び賃借料	10,000	0	10,000	0	10,000	
横浜市への支払分	10,000	0	10,000	0	10,000	自販機目的外使用料
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	400,000	0	400,000	0	400,000	
図書購入費	360,000	0	360,000	0	360,000	新聞・雑誌費
施設賠償責任保険	100,000	0	100,000	0	100,000	
職員等研修費	24,000	0	24,000	0	24,000	
振込手数料	10,000	0	10,000	0	10,000	
リース料	1,175,000	0	1,175,000	0	1,175,000	アンブリース
手数料	10,000	0	10,000	0	10,000	
地域協力費	50,000	0	50,000	0	50,000	社会福祉協議会会費
事業費	1,883,000	0	1,883,000	0	1,883,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,883,000	0	1,883,000	0	1,883,000	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	51,784,000	0	51,784,000	0	51,784,000	
光熱水費	17,092,000	0	17,092,000	0	17,092,000	
電気料金	2,631,000	0	2,631,000	0	2,631,000	
ガス料金	30,000	0	30,000	0	30,000	
水道料金	14,431,000	0	14,431,000	0	14,431,000	
清掃費	9,900,000	0	9,900,000	0	9,900,000	館内清掃、外部清掃
修繕費	3,736,000	0	3,736,000	0	3,736,000	
機械警備費	600,000	0	600,000	0	600,000	
設備保全費	20,456,000	0	20,456,000	0	20,456,000	
空調衛生設備保守	500,000	0	500,000	0	500,000	
消防設備保守	450,000	0	450,000	0	450,000	
電気設備保守	9,980,000	0	9,980,000	0	9,980,000	設備保守
害虫駆除清掃保守	220,000	0	220,000	0	220,000	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	9,306,000	0	9,306,000	0	9,306,000	休館日警備、EV保守、カウカ、電話保守、自動ドア保守、レジオネラ
共益費	0	0	0	0	0	
公租公課	40,000	0	40,000	0	40,000	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	消費税中間納付分
印紙税	40,000	0	40,000	0	40,000	契約用印紙
その他（ ）	0	0	0	0	0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	778,000	0	778,000	0	778,000	
本部分	586,000	0	586,000	0	586,000	経理・勤怠システム他共通経費
当該施設分	192,000	0	192,000	0	192,000	求人広告掲載費
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	110,365,000	0	110,365,000	0	110,365,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	356,000			0		
自主事業費支出	1,883,000			0		
自主事業収支	△ 1,527,000	0	0	0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

横浜市都筑地区センター自主事業計画書

団体名 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ロビーイベント	どなたでも	30,000	30,000	0	0	20,000	10,000
	定員なし						
	無料						
ふれあい アートコレクション	登録団体	10,000	10,000	0	0	0	10,000
	18団体程度						
	無料						
ロビーコンサート	どなたでも	60,000	60,000	0	40,000	10,000	10,000
	定員なし						
	無料						
ふれあいの丘 カレンダー	どなたでも	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	定員なし						
	無料						
わくわく広場	市内在住・在学の小学生	159,000	144,000	15,000	150,000	0	9,000
	30人						
	500円程度						
げんきっこ 遊びの広場	未就学児と保護者	38,000	28,000	10,000	30,000	5,000	3,000
	30人						
	500円～1000円						
わんぱくホリデー	市内在住・在学の小学生・小学生と親子	138,000	86,000	52,000	55,000	80,000	3,000
	150人						
	500円～1800円						
親子料理教室	市内在住・在学の小学生・小学生と親子	99,000	43,000	56,000	60,000	37,000	2,000
	52人						
	1500円～2500円						
日々の暮らしに 役立つ講座	一般市民	22,000	18,000	4,000	0	20,000	2,000
	32人						
	無料						
趣味の教室 (連続講座)	一般市民	344,000	127,000	217,000	198,000	114,000	32,000
	270人						
	200円～2500円						
趣味の教室 (単発講座)	一般市民	176,000	16,000	160,000	3,000	170,000	3,000
	70人						
	1500円～2500円						
自己啓発講座	一般市民	38,000	14,000	24,000	20,000	16,000	2,000
	50人						
	200円～300円						
美味しい講座 (単発講座)	一般市民	164,000	59,000	105,000	53,000	108,000	3,000
	60人						
	1500円～2500円						
おもちゃ病院	一般市民	28,000	28,000	0	24,000	0	4,000
	84人						
	無料						
小計		1,316,000	673,000	643,000	633,000	590,000	93,000

都筑ふれあいの丘 まつり	一般市民 定員なし 無料	150,000	150,000	0	0	50,000	100,000
広報紙 「都筑センターだより」	一般市民 年4回(予定) 無料	80,000	80,000	0	0	80,000	0
SNS(Instagram・LINE)	一般市民 — 無料	0	0	0	0	0	0
子育てサロン	未就学児と保護者 各回18人 無料	105,000	105,000	0	66,000	20,000	19,000
おはなしのポケット (絵本の読み聞かせ)	未就学児と保護者 各回16人 無料	66,000	66,000	0	36,000	20,000	10,000
おもちゃ図書館	一般市民 定員なし 無料	95,000	95,000	0	45,000	50,000	0
フリースペースふれあい	心の健康に不安な方 定員なし 無料	17,000	17,000	0	0	10,000	7,000
プレイルームの 看護師相談	子育て中の方 各回4人程度 無料	0	0	0	0	0	0
ボランティア 育成事業	青少年 定員なし 無料	10,000	10,000	0	5,000	0	5,000
地域連携事業	一般市民 30人 無料	0	0	0	0	0	0
障害啓発事業	一般市民 20人 無料	0	0	0	0	0	0
ボランティア交流会	ボランティア 30人程度 無料	10,000	10,000	0	5,000	0	5,000
団体交流会	登録団体 30人程度 無料	10,000	10,000	0	5,000	0	5,000
小計		523,000	523,000	0	152,000	230,000	141,000
合計		1,839,000	1,196,000	643,000	785,000	820,000	234,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市都筑地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ロビーイベント	地域の交流の場として、多世代の方々を利用・活用していただくため、心地良い居場所として、さらには、コミュニティーの促進を促すためイベントを企画します。都筑区在住の子ども達参加型の作品展示等を通し、家族、友人、ご近所の交流ためのきっかけづくりをします。 【子ども作品展、書初め展など】	年2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあい アートコレクション	日頃地区センターを利用いただいている団体の発表の場を提供します。団体の活動や趣味のサークル活動を応援することによって、仲間作り、生きがいを見つけ、生き生きとしたライフスタイルを充実して欲しいと願います。さらには、都筑センターの利用率アップを目指します。 【ふれあいアートコレクション(作品展)】	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロビーコンサート	地区センターを御愛顧くださる方々に感謝の気持ちを伝えるため、癒しの一時を贈ります。また、地域住民に都筑センターを知っていただき、また、来館者の増加をはかります。 【クリスマスコンサート】	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあいの丘の カレンダー	館内のロビー等のスペースを活用し、地域の四季や伝統行事を感じてもらいイベントとして実施します。 都筑センターの利用者参加型企画として、館内に季節ごとにディスプレイコーナーを設け、楽しんでいただきます。それをSNSを通し発信します。スマホの普及により、SNSが盛んな今、写真をアップし、多世代が都筑センターを知り、来館していただくためのきっかけづくりをします。 【七夕飾り、ハロウィン飾り、クリスマスツリー飾りなど】	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わくわく 広場	小学生を対象とした講座を実施し、参加者の交流を持てる機会を作ります。 連続講座にして内容の充実を図ります。学校・学年を超えた交流の場を提供します。 【子供将棋教室】	年3講座 (連続5回コース)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
げんきっこ遊びの 広場	幼児または未就学児と保護者を対象としたスポーツ及び教養などの講座を実施し、親子間の交流や参加者の相互交流を持てる機会を作ります。子育て世代のパパ、ママを応援します。 連続講座・単発講座、参加しやすい内容や時間に配慮します。 【親子であそぼ、食育(離乳食パン)など】	年2講座 (単発1回 連続3回コースを 1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わんぱくホリデー	小学生を対象に、様々な体験のできる講座を実施します。 都筑区の働き世代は、横浜市では、港北区について2番目に多いことから、子育て世代も多く、夏休み応援企画や親子共同講座を実施します。子ども同士の交流や親子で一緒に取り組めることを目的に実施します。 【たんけん工房、花育講座、親子木工、工芸教室など】	年8回講座
事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子料理教室	都筑区は、15歳未満の人口が、横浜市で一番多く、約3万2千人を超えています。昨今の子育て世代は、親参加型の傾向が強い ため、親子教室はとても人気です。 近年は「食育」の大切さの要望も高く、「料理」を通して親子のきずなを深め、参加者同士の交流を図ります。 調理するだけではなく、食材に関する知識など様々な視点から「食育」を学びます。 【パン作り、味噌づくりなど】	年3回講座
事業名	目的・内容	実施時期・回数
日々の暮らしに役立つ講座	昨今人気の、DIY、日常生活で役立つ技術を学び、参加者同士の交流を通して仲間づくりのきっかけをつくります。 【包丁研ぎ網戸の張替え、水廻りのお手入れなど】	年2回講座
事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室 (連続講座)	都筑区の人口のピークは2023年とされ、高齢化が加速します。 幅広い世代を対象とし、ライフスタイルの向上や健康寿命を伸ばし、スローライフな仲間づくりのきっかけとして、連続講座を実施します。 【ヨガ講座、草木染講座、ちりめん細工講座、スマホ教室など】	年9回講座 (2回から7回コース)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室 (単発講座)	幅広い世代を対象とし、単発講座を企画します。地域の社会資源を発掘し講師が新たに活躍できる場を提供します。 講座に参加した事で、趣味や仲間を見つけ、ライフスタイル向上のお手伝いをはかります。 【ハーブスワッグ作り講座、しめ縄作り、フラワーアレンジ教室、リース作りなど】	年4回講座
事業名	目的・内容	実施時期・回数
自己啓発講座 (単発講座)	幅広い世代を対象とし、防災意識向上や健康をテーマに、気軽に参加できる講座を開催します。現代社会の問題に沿ったテーマの講座を企画します。生きがいや仲間を見つけるお手伝いをします。 【防災料理・防災講座、健康づくり講座など】	年2講座 (単発1回・連続2回コースを1回)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
美味しい講座 (単発講座)	幅広い世代を対象とし、料理を通し、食事の大切さを学びます。食べる事は生きる事。健康や食事の質の向上に気軽に参加できる講座を開催します。 【家庭料理教室、スイーツ作り講座、味噌づくり等】	年4回講座

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃ病院	ボランティアグループの協力により、概ね小学生以下を対象として、おもちゃの修理を行います。 近年は、ゲーム機人気なお低年齢化に拍車がかかっています。子どもの目の前でおもちゃを分解、修理することで子どもの物を大切にする気持ちを育みます。 【協力：横浜北部おもちゃドクターの会・みどりおもちゃドクターの会】	6月、10月、2月の土曜日 年3回
都筑ふれあいの丘まつり	都筑ふれあいの丘3施設(都筑センター、横浜あゆみ荘、都筑プール)で実施します。 ふれあいの丘を知ってもらうきっかけをつくります。ボランティア団体に協力をお願いするとともに、登録団体に参加団体を募り、ともに企画をしたり、地域共生を伝えることができるよう思慮します。 誰もが参加しやすい企画と、利用者・地域住民相互のふれ合える、楽しいイベントを提供します。	11月 年1回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報誌「都筑センターだより」発行	都筑センター(横浜市都筑地区センター・横浜市つづき緑寿荘)の情報発信をします。 区内関係機関に配架依頼するとともに、近隣連合町内会にご協力いただき班回覧します。 たくさんの方の情報掲載のためA3判両面で発行します。 【区内17施設にて配架、7連合約1,600班にて回覧】	年4回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
SNS(Instagram・LINE)	都筑センター(横浜市都筑地区センター・横浜市つづき緑寿荘)の情報発信をします。インスタグラムやラインを通し、情報発信や利便性に活用し、特に、センターに来たことがない世代により多く知ってもらうことを目的とします。 また、図書コーナーの新刊情報や体育室・学習室・プレイルーム等、個人利用の利用状況等を、リアルタイムにお知らせしていきます。	各事業の実施ごと
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサロン	子育て支援のボランティアグループの協力により、親子間のふれあいの場、地域の親子同士の交流の場を提供します。また、地域住民であるボランティアグループの先輩ママとの会話をとおして、身近な地域での孤立しない子育てにつなげます。 【協力：子育て支援グループあっぷりけ】	毎週水曜日 (第3・5、祝日、休館日を除く)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなしのポケット(絵本の読み聞かせ)	子どもと子育て中の母親を対象に、ボランティアによる絵本の読み聞かせや手遊びなどをして親子で楽しむ時間を提供します。また、読み聞かせを通じて、乳幼児期から本に親しみ、家庭での読書習慣を育む取組みにつなげます。 【協力：子育て支援グループあっぷりけ】	毎月第3水曜日 (8月、祝日、休館日を除く) 1日2回 (午前2回入替制で開催)
事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ図書館	ボランティアグループの協力により、手作りの布おもちゃと木のおもちゃの貸出を行い、子どもたちが手作りのおもちゃに触れ合う機会をつくります。 【協力：ぐるーぷ・あじさい、ピノキオ】	毎週金曜日 (祝日、休館日を除く)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フリースペース ふれあい	心の健康に不安のある方やその家族等が、精神保健の知識や関心のあることを、ボランティアとおしゃべりや創作活動、スポーツを通じて、居場所として安心して交流できる場を設けます。	毎月第3土曜日
事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレイルームの 看護師相談	子育ての悩みや話を聞いてほしい方が気軽に看護師に相談できる場を設けます。	毎月第3土曜日 午前中
事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア育 成事業	つづきMYプラザ(多文化・青少年育成プラザ)と協働して青少年のボランティア育成に取り組みます。 【協力：都筑区内4地区センター、つづきMYプラザ】	年1回以上
事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域連携事業	都筑センターが立地するふれあいの丘地区周辺の地区社協や自治会、民生委員児童委員協議会等と共催で、地域防災・防犯、健康づくりなどのテーマで事業を実施します。 【共催：ふれあいの丘地区社会福祉協議会 など】	年1回程度
事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害啓発事業	隣接する横浜あゆみ荘や障害当事者団体、障害者支援センター、区社会福祉協議会等と連携し、地域住民と一緒に参加できる講座を企画し、障害理解を広げる取組を行います。	年1回程度
事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交 流会	自主事業等館内で活動しているボランティアグループ(さわらび会、子育て支援グループあっぷりけ、ぐるーぷ・あじさい、ピノキオ)を対象に交流会を実施します。交流会を通じて、ボランティア及び事業参加者のニーズ把握を行い、自主事業の見直しやボランティアのネットワーク作りを行います。	年1回程度
事業名	目的・内容	実施時期・回数
団体交流会	都筑センターで活動している団体を対象に交流会を実施します。交流会やアンケートの実施により、ニーズの把握を行い、利用の利便、事業の見直し、団体相互間のネットワーク作りを行います。	年1回程度

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
看護師による見守り事業	老福利用者	0	0	0	0	0	0
	定員なし						
	無料						
介護予防事業 「みんなの和」	老福利用者	153,000	153,000	0	110,000	40,000	3,000
	定員15名						
	無料						
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	老福利用者	52,000	52,000	0	40,000	10,000	2,000
	定員10名						
	無料						
介護予防普及啓発事業 「健康相談」	老福利用者	80,000	80,000	0	69,000	10,000	1,000
	定員8名						
	無料						
介護予防普及啓発事業 「つづきげんき体操」 (前期)	60歳以上	48,000	48,000	0	35,000	0	13,000
	定員60名						
	無料						
介護予防普及啓発事業 「つづきげんき体操」 (後期)	60歳以上	69,000	69,000	0	60,000	0	9,000
	定員25名						
	無料						
大広間活用事業 「60才以上のゆったり ヨガ」	老福利用者	67,000	37,000	30,000	60,000	0	7,000
	定員20名						
	500円						
趣味の教室	老福利用者	1,238,000	1,013,000	225,000	1,021,000	116,000	101,000
	232名						
	500円～4,200円						
健康ウォーキング	老福利用者	79,000	59,000	20,000	75,000	0	4,000
	定員20名						
	200円						
大広間活用事業 「60歳以上の楽しい 筋トレ講座」	60才以上	12,000	4,000	8,000	10,000	0	2,000
	定員20名						
	200円						
大広間活用事業 「はっらつ健康体操」	60才以上	23,000	15,000	8,000	20,000	0	3,000
	定員20名						
	200円						
大広間活用事業 「ゆがみ解消ストレッチ」	老福利用者	12,000	8,000	4,000	10,000	0	2,000
	定員20名						
	200円						
小計		1,833,000	1,538,000	295,000	1,510,000	176,000	147,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
看護師による見守り事業	老福を利用している高齢者に声かけをし、健康に関する傾聴や相談を行います。また、老福・大広間での事業を推進し、健康寿命がのびるよう健康づくり・フレイル予防に取り組みます。	年35回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防事業「みんなの和」	高齢者を対象に、元気に毎日が過ごせるように、介護予防を目的とした運動や頭の体操などをボランティアグループの協力により実施します。ボランティアグループのメンバーが地域で活躍できるよう人材育成・普及啓発活動も同時に行います。 (協力: さわらび会)	第1・3金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあいサロン「おしゃべりの場」	外出の少ない方や、一人暮らしなどの理由で話し相手のいない地域の高齢者の仲間づくりの場としてサロンを開催します。 ボランティアグループの協力により実施します。参加者同士の話が弾むように心がけたり、時にはじっくり話を聴く「傾聴」も行います。 (協力: さわらび会)	第1・3火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及啓発事業「健康相談」	地域の看護師の協力のもと、血圧・体組成測定と健康についての相談を実施します。定期的に健康相談を受けることによって、自分の健康状態を確認でき早めに医療機関を受診するきっかけ作りにもなります。今年も体組成計による測定を行い、フレイルの予防につなげます。 また高齢者にとって大切な情報（肺炎球菌予防接種や居住区の担当ケアプラザの連絡先等）を提供します。 また職員、センターの看護師と定期的な打ち合わせを行い、利用者の健康状態の把握も行います。	第1・3金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及啓発事業 「つづきげんき体操」(前期)	予約なしで参加でき、転倒予防や日常の動作が楽に行えるような体操を行います。自宅でも取り組める内容とし、運動習慣につなげることを目的として実施します。	4～7月 第1・3金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及啓発事業 「つづきげんき体操」(後期)	転倒予防や日常の動作が楽に行えるような体操を行います。自宅でも取り組める内容とし、運動習慣につなげることを目的として実施します。	9～3月 第1金コース全6回 第3金コース全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「60歳以上のゆったりヨーガ」	新規利用者を増やすため、大広間を活用し事業を行います。体力のない高齢者でも継続できるゆったりとした内容の初心者向けの講座を実施します。	4回コース 年3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
趣味の教室	<p>いろいろな教室活動を通じて、高齢者の教養の幅広い向上をはかることにより、生きがいを高め、自主性を養い、充実した生活づくりに貢献することを目的に実施します。</p> <p>また同じ趣味の仲間づくりのきっかけをつくります。</p> <p>文化系:歴史謎解き、世界遺産、ちりめん細工、数字で脳トレなど</p> <p>運動系:健康太極拳、チェアヨガ、ガンバル筋トレ、ポカポカエクサなど</p>	前期・後期制 年概ね16講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康ウォーキング	<p>歩く楽しさを伝え、元気で活動的な健康生活を送る為の講座を実施します。ウォーキングを運動としてとらえ、生活習慣の一つとして取り込んでもらえる事を目指します。歩くことにより新たな横浜の魅力を発見したり、仲間作りの場となるように実施します。</p> <p>(協力:NPO法人神奈川県歩け歩け協会)</p>	年5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「60歳以上の楽しい筋トレ講座」	いくつになっても筋肉をあきらめない。自宅でも継続してできる筋トレを体験します。長期にわたるコロナ禍の外出自粛で筋力低下が心配される地域の高齢者を対象にフレイル予防を目指します。	6月 9月 各1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「はつらつ健康体操」	新規利用者を増やすため、大広間を活用し事業を行います。運動不足解消と健康増進、コロナ禍の引きこもり防止を目的に誰でも楽しんでできる健康体操を行います。	2回コース 4月 9月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「ゆがみ解消ストレッチ」	新規利用者を増やすため、大広間を活用し事業を行います。作業療法士による健康維持の為のストレッチや筋肉トレーニングなど、介護予防につなげる講座を実施します。	2回コース 5月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大広間活用事業 「ひまわり体操」	新規利用者を増やすため、大広間を活用し事業を行います。運動習慣の定着を目的に申込なしで参加でき、仲間づくり、コロナ禍の引きこもり防止を目指し、看護師による体操を行います。	月3～4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
終活講座	高齢期に知っておくと役に立つさまざまな知識を学び、人生について考える機会を作ることで、より充実した人生を送るきっかけとなるよう、毎年テーマを設定し実施します。	年1回

令和5年度 施設管理計画・実績表

《都筑地区センター単独部分》

項目	業務	内容	再委託会社	年回数	実施月	令和4年												令和5年		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
衛生管理	冷水器内冷却タンク洗浄及びストレーナー清掃業務	ロビー及び体育室入口に設置している冷水器の冷却タンク・ストレーナー清掃業務	三洋装備㈱	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
建物等	昇降設備保守点検	定期点検	エス・イー・シーエレベーター㈱	12	4・7・10・1来館点検	○			○							○				
	機械警備業務	都筑センター館内に設置した機械警備設備による警備業務	京浜警備㈱	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
清掃等	館内日常・定期清掃業務	都筑センター館内の日常清掃並びに定期清掃業務	横浜ヒューマンサービス㈱	12	毎月	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:	日常:毎日 定期:		
	料理室グリスフィルター洗浄交換業務	ダクト火災等を防止するための排気ファン内のグリスフィルターの清掃・交換業務	三洋装備㈱	3	7・11・3月				○					○				○		

令和5年度都筑センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
I 利用者サービス	<p>1 地域特性、地域ニーズへの対応</p> <p>(1) 複合施設としての特性を生かし多世代交流を促進する。 ふれあいの丘まつり、老福センター利用者と保育園・幼稚園児との交流等。</p> <p>(2) 高齢者の介護予防と仲間づくりを促進する。 ボランティア団体と協働で介護予防・事業の実施 (年30回以上)</p> <p>(3) 地域資源を生かした講座を実施する。 健康ウォーキング(神奈川県歩け歩け協会の協力年5回) 筋力アップ講座における体力測定 (ふれあいの丘地区保健活動推進員の協力)</p>			
	<p>2 公の施設としての管理・運営</p> <p>公平性、透明性、多様性、安全性を前提に行動する。 公平性では、利用者に「みんなの施設」意識を啓発する。 特に、衛生面を徹底し、安全性では、看護師による医療・健康・保健衛生面での相談対応等を図る。</p>			
	<p>3 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>窓口満足度調査(年1回)の実施。 講座終了時のアンケート(随時)の実施。 ご意見箱・直接の声(通年)をお聞きし回答の掲示を行う。 利用者懇談会(年2回)・利用団体アンケートの実施。 センター委員会(年3回)の実施。 上記を通し、利用者や地域のニーズを把握し迅速な回答と、より活発な意見交換ができるよう工夫を行い、適切な運営に努める。</p>			

(様式 15)

	<p>4 利用者サービス向上の取組</p> <p>(1) 子育て世代の支援を目的にリニューアルしたプレールームで看護師による子育て相談を実施する。</p> <p>(2) 図書コーナーの充実 子育て世代に向け、「読み聞かせイベント」の実施。蔵書の充実を図る。</p> <p>(3) 看護師による見守り・介護予防衛生講習事業の実施</p>			
Ⅱ 業務運営	<p>1 管理運営に必要な組織、人員体制の整備</p> <p>(1) 緊急時も含めた職員対応の向上を図るため職員研修を実施する(年4回)</p> <p>AED・救急法研修、防災・避難訓練、個人情報保護、認知症研修、衛生講習、マナー研修、新人研修</p> <p>都筑センター緊急対応マニュアルに則った研修の実施</p> <p>利用者の事故や体調不良者の対応方法の再確認の実施</p>			
	<p>2 老人福祉センター・地区センター運営理念</p> <p>(1) 老人福祉センター：</p> <p>①高齢者介護予防事業の実施</p> <p>②利用者の状況に応じ地域ケアプラザ等の支援施設へつなげる個別支援の実施</p> <p>③看護師による健康相談の実施</p> <p>④地域の老人クラブ等、連携を図る</p> <p>(2) 地区センター：地域の活動拠点として円滑な運営を図るとともに地域団体等の相談窓口となり、自主活動やボランティアな活動の醸成を図る。</p>			
	<p>3 施設の利用促進策</p> <p>(1) を導入した部屋のネット予約システムの改良を進め、セルフレジ等の導入を図り受付窓口の利便性を図る。</p>			

(様式 15)

	<p>(2) 広報区版、掲示板、ネット、館内チラシ等で積極的に周知する。 センターだよりの発行(年3回) Instagram・LINEを活用し施設の周知を図る。</p> <p>(3) ふれあいの丘まつりの開催 ふれあいの丘4施設(資源循環局都筑工場・都筑プール・横浜あゆみ荘)の共催で実施し、利用したことがある方が楽しめるだけでなく、新たな利用者の獲得にもつなげる。</p>			
	<p>4 「地域活動拠点」として地区センター機能を提供する</p> <p>(1) 地域と連携して地域課題解決に向けた事業を実施する。 ・地区懇談会、地区社協、地区活動等連絡会・協議会等への参加。地域課題の共有、事業展開を検討する。</p> <p>(2) センターで活動するボランティア団体の活動を支援する。</p> <p>(3) 利用団体の活動を支援する。 団体登録を勧め、活動の場の提供を行う。 登録団体へのメンバー募集掲示や館内展示コーナーの貸出を行う。</p>			
	<p>5 横浜市の施策に対する取組</p> <p>(1) 職員に向け、人権・権利擁護研修を実施する。(全職員対象 年1回以上)</p> <p>(2) 修繕・物品発注は「横浜市中心企業進行基本条例」を踏まえ、近隣の中小企業に優先発注する。</p> <p>(3) 市民からの情報公開に対しては、横浜市の「情報公開に関する標準規程」に準拠した、本会の「情報公開規程」に則って、情報公開の対応を行う。</p>			

(様式 15)

	<p>6 自主事業計画</p> <p>(1) 地区センター：地域ニーズを反映した講座を開催する。 実施にあたっては、講座参加者を地域活動の担い手につなげる働きかけ等も行う。</p> <p>おもちゃ図書館(毎週金曜)・おもちゃ病院(3回) 趣味の教室(単発4講座・連続9講座開催) わくわく広場(連続3講座 計15回以上) げんきっこ(未就学児 単発1回連続1講座 計3回以上) わんぱくホリデー、(各8回以上) 親子料理教室(各3回以上) ロビーイベント(2回以上) 日々の暮らしに役立つ講座(2回) 自己啓発講座(2回以上) 美味しい講座(4回以上)</p> <p>(2) 老人福祉センター：健康づくり、介護予防、仲間づくりを目的に実施する。</p> <p>趣味の教室(概ね16講座) 高齢者介護予防事業(年20回以上) 健康相談(年20回以上) 看護師による見守り事業、健康講話・介護予防体操(年35回以上) 多世代交流事業 介護予防普及啓発事業 大広間を活用し「脳トレ教室」「ゆったりヨーガ」「楽しい筋トレ講座」等フレイルや認知症予防につながる事業の実施。</p>		
--	---	--	--

(様式 15)

	<p>7 施設の維持管理計画</p> <p>(1) 環境整備を行い、心地よい施設を目指します。 ネット予約システムに加え、半セルフレジ・カード決済等の導入。</p> <p>(2) 設備の不具合箇所の修繕、更新を速やかに行います。 空調設備・電気設備の修繕更新等</p> <p>(3) トイレの洋式化を推進します。</p>			
Ⅲ 職員育成	<p>1 管理運営に必要な組織、人員体制の整備</p> <p>(1) 職員対応の向上を図るため、AED・救急法研修、防災・避難訓練、個人情報保護、人権・権利擁護研修等の職員研修を実施。</p> <p>(2) 職員体制を維持し、欠員時は速やかに雇用する。</p>			
Ⅳ 財務	<p>1 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）</p> <p>100万円以上の業務委託をする場合、原則入札を実施し、コスト削減を図る。</p>			
	<p>2 収入計画の考え方</p> <p>(1) 稼働率の低い茶室・料理室のPRを図り、利用率を上げることにより、利用料収入増を図る。</p> <p>(2) 自販機収入・看護実習生受入謝金による収入増をできる限り図る。</p>			
	<p>3 増収策</p> <p>稼働率の低い茶室・料理室の利用PRを図る。特に料理室のリニューアルの周知と茶道具の貸出の再開を近隣地域に行い利用に結びつける。</p>			
	<p>4 支出計画</p> <p>引き続き、節水カランを使用した水道料の削減や、節電を行う。</p>			

(様式 15)

	<p>5 ニーズ対応費の使途（地区センターのみ） 部屋等の備品の入れ替え等、直接利用者サービスに直結するものから、消毒衛生用品、外観・内観整備など総合的に対応する。</p>			
<p>その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）</p>				
<p>利用者等の意見</p>	<p>利用者等の意見の把握方法 窓口満足度調査（年1回） 講座終了時のアンケート（随時） ご意見箱・直接の声（通年） 利用者懇談会（年2回） 利用団体アンケート（年1回） センター委員会（年3回）を実施。 実際に寄せられた主な意見、要望（報告時）</p>			

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載